

Ice Pantheon Project 2010



氷神殿計画

アイス
パンテオン
プロジェクト

東海大学旭川キャンパス中庭にてスタート

昨年に引き続きスパン10m→15mにスケールアップ

※写真は昨年度のものです



1月5日(火) → 1月7日(木)の夜 マイナス10℃以下になったら 躯体建設予定
1月末～2月頭に一般公開イベント予定

アイス・パンテオン・プロジェクトは、氷の神殿アイス・パンテオン(スパン40m)の建設実現に向けた東海大学芸術工学部の挑戦的なオリジナル・プロジェクトです。2009年度(2010年冬季)は、昨年に引き続き第2段階として、東海大学旭川キャンパス中庭にスパン15mのアイス・ドームを建設します。

パンテオンとは? ●ローマ時代の石造建築で、上部は直径43mの半球ドームになっており、歴史上約1800年間もの長い期間、世界最大級の無柱空間であり続けました。このパンテオンに匹敵するスパンのアイス・ドームをアイス・パンテオンと名づけました。

アイス・ドームとは? ●東海大学芸術工学部の粉川教授が1980年代初めに考案開発した、アイス・シェル(氷を材料とする薄肉の曲面板構造体)によるドーム構造です。占冠村のアイス・ドームや旭川市の酒造会社などでも使用され、北方地域ならではの実用的な氷構造物として認知されています。

最新情報や動画を公開しています <http://www2.ab.u-tokai.ac.jp/ipp/>

アイスパンテオン 検索